



「トリキ……？」

「あ、あ、あ……もちろん知ってるよも！」

ふふん

「っ、っっ知ってるよと言っちゃった……」

「諭示機みたいな機械みたいなもの……かな？」



「こ、これを触るのが」

「で、トリキなのか……」

あああ……

さあ♡

♡ さあ♡

「えっ！あ、ああ！し、知っていたさ！」

「い、今その手トリキってやつをやってみせるさ！」

これをするごとに

一体なんの意味があるんだい…?

ぎゅっ

えっ？気持ちいい？

それだけのために神である僕にこんなことをさせるのかい



それで…マコウ上下に動かせばいいのか？

ふ、ふーん

あ、いや！僕は知っていたけどお！



あっ！

何かでてきたぞ…

くまお

ピクッ

も、もっと速く…？

あ、分かった…

ほろほろ

僕の手ロキが気持ちいいんだろ？

ふふん
♥

ジュージュー

ジュージュー

我慢しないでっらよ

僕は神だからね！このぐらゐの楽勝さ！



口にも入っちゃったぞで…
ぷっぷっ

うわ…

ちごがらんぞん…